

脳学問のすゝめ

私たちの脳は1千億個にもおよぶ神経細胞によって構成されています。いったいどのように脳が作られ、機能し、そしてどのようにしてさまざまな病気が引き起こされるのでしょうか？このような問いに答えるのが神経科学です。

世界脳週間 2021 の一環として、慶應義塾大学医学部で神経科学に挑む研究室が、皆様をこの小宇宙に誘います。

神経科学や大学での研究に関心のある高校生の参加をお待ちしています。

どんな研究をしているの？

対象：高校生

2022年
1/23日
(~3/31まで)
オンデマンド
動画配信

1. 研究講演

「世界脳週間の開催にあたって」

「細胞たちが脳を作るしくみ」

「シナプスこそすべて」

「iPS細胞技術による再生医学・疾患研究」

「新たな光学技術で見えなかったものを見る」

「脳機能の観察と操作」

金井隆典教授 (医学部長)

仲嶋一範教授 (解剖学教室)

柚崎通介教授 (生理学教室・神経生理)

岡野栄之教授 (生理学教室・神経科学)

塗谷睦生准教授 (薬理学教室)

田中謙二教授 (先端脳科学・精神科訪問研究員)

2. バーチャルラボツアー

普段は入ることのできない研究室。どんな場所でのように研究を進めているのか、研究者みずからが5つの研究室を分かりやすくご案内します。

紹介研究室：解剖学教室、生理学教室 (神経生理)、生理学教室 (神経科学)、薬理学教室、先端研 脳科学研究部門

研究室って
どんなところ？

< 視聴方法 >

期間中にQRコードあるいは下記URLから「世界脳週間 2021」のWeb siteにお入りください。事前申し込み不要。

<https://sites.google.com/view/keioneuroscience>

